

世界の巨匠、鈴木忠志の代表作が 20年ぶりに静岡へ帰ってくる！



構成・演出
鈴木忠志

シラノ・ド・ベルジュラック

原作：エドモン・ロスタン 翻訳：辰野隆／鈴木信太郎 出演：SCOT

2026年
12月24日(木) 25日(金)
各日15:00開演／静岡芸術劇場

上演時間：80分 日中露3カ国語上演、日本語字幕

1999年「第2回シアター・オリムピックス」のオープニング公演として静岡県舞台芸術公園 野外劇場「有度」で初演されて以来、国内各地、ロシア、韓国、中国で上演され、絶賛されてきた、鈴木忠志の代表作。SCOTの竹森陽一、中国のテン・チョン、ロシアのナナ・タチシビリという鈴木忠志の演技理論を体現する日中露3カ国の俳優陣が共演する。

製作：SCOT

主催：SPAC-静岡県舞台芸術センター

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
スパック＝静岡県舞台芸術センター

原作の物語

剣客詩人シラノ・ド・ベルジュラックは大きな鼻に劣等感を抱き、密かに思いを寄せるロクサヌに、自分の気持ちを伝えられないでいた。そんな折、部隊に入隊した青年クリスチャンに代わり、ロクサヌへの恋文を代筆することになる。その甲斐あって、クリスチャンとロクサヌは結ばれるが、やがて、クリスチャンは彼女が愛するのは自分ではなく、シラノの書いた恋文であると悟り、自ら望んで戦死する。15年後、恋人を失い尼寺に入ったロクサヌをシラノが訪ねる。シラノがクリスチャンの最後の手紙をそらんじていることがわかり、ロクサヌは自分が愛していたのはシラノだったことを知る。

『シラノ・ド・ベルジュラック』
WEBサイト

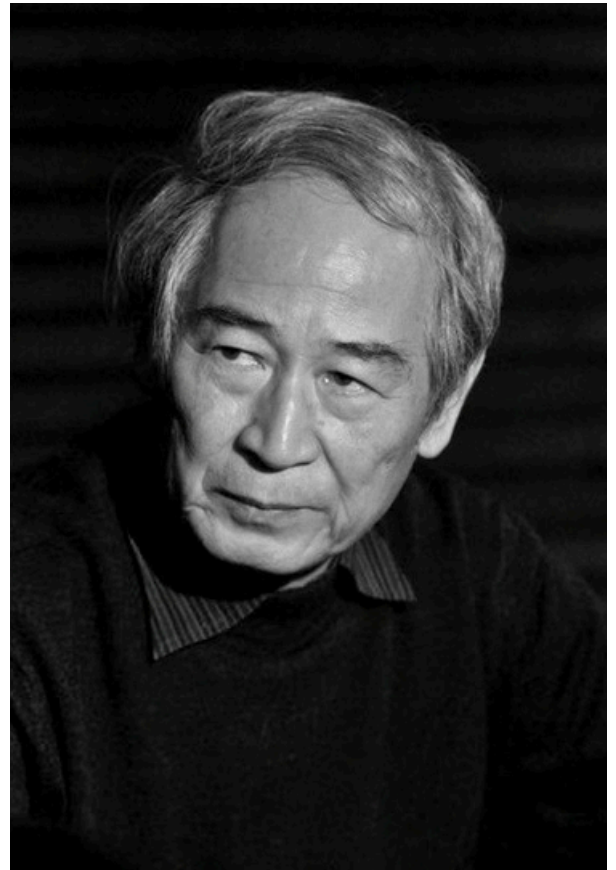


鈴木忠志 (すずき ただし)

1939年静岡県清水市生まれ。1966年、別役実、斉藤郁子、蔦森皓祐らとともに劇団SCOTを創立。1976年富山県利賀村に本拠地を移し、合掌造りの民家を劇場に改造して活動。1982年より、世界演劇祭「利賀フェスティバル」を毎年開催（現在の名称は「SCOTサマー・シーズン」）。世界各地での上演活動や共同作業など国際的に活躍するとともに、俳優訓練法スズキ・トレーニング・メソッドはモスクワ芸術座やニューヨークのジュリアード音楽院など世界各国の劇団や学校で学ばれている。独自の俳優訓練法から創られるその舞台は世界の多くの演劇人に影響を与えている。

1974年、岩波ホール芸術監督、1988年、水戸芸術館芸術総監督を経て、1995年に静岡県舞台芸術センター芸術総監督に就任（2007年、退任）。日中韓三カ国共同の演劇祭であるBeSeTo演劇祭の創設者であり、また、演劇人の国際組織シアター・オリンピックスの委員の一人でもある。公益財団法人利賀文化会議理事長。2016年、中国・北京郊外の万里の長城の麓にある古北水鎮に、鈴木演劇理念と訓練を教えるための演劇塾が創設された。

国際演劇評論家協会（国連教育科学文化機関[ユネスコ]に属する国際的舞台芸術評論家の協会、本部・パリ）によるタリア賞をはじめ、いくつもの国際賞を受賞している。



チケット料金

一般 4,000円 | SPACの会 一般 3,400円
25歳以下および大学生・専門学校生 2,200円
高校生以下 1,100円

障がい者割引 2,800円 ※付添の方（1名様）は無料
※未就学児とのご入場はご遠慮ください。親子室・託児サービスについては、WEBサイトをご確認ください。

静岡芸術劇場

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

電車：JR「東静岡駅」南口より徒歩5分

※駐車場台数減少のため、公共交通機関をご利用ください。

チケット発売日

SPACの会会員先行：11月1日(日)10:00～
一般前売り：11月8日(日)10:00～

ご予約・お問い合わせ

SPACチケットセンター

WEB：<https://spac.or.jp/ticket>

電話：054-202-3399

（受付時間10:00～18:00・休業日11/10,12/14を除く）

FAX：054-203-5732

Eメール：ticket@spac.or.jp